

ブックセカンド事業が始まります！

当別町では、10ヶ月健診時に絵本1冊を手渡す「ブックスタート事業」を行なっています。乳幼児期に家庭で読み聞かせをしてもらっていた経験から、さらに読書の楽しさを知るきっかけを作り、自発的な読書活動につなげることを目的として、小学校1年生に入学した子どもたちに本を1冊プレゼントする「ブックセカンド事業」が始まります。

各小学校を通じて、ブックセカンドでおすすめする本のリストを配布します。お子さんと一緒にリストの中から1冊選び申し込みます。夏休み前に希望した本をプレゼントします。

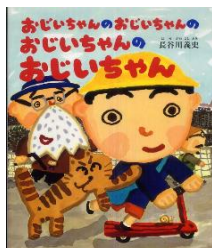
～ブックセカンドおすすめ本の一部～

- * 「ともだち」内田麟太郎/作 偕成社
 - * 「ひとまねこざるときいろいぼうし」光吉夏弥/訳 福音館書店
 - * 「くまの子ウーフ」神沢利子/作 ポプラ社
 - * 「ふたりはともだち」アーノルド・ローベル/作 文化出版局
- ・・・など、全部で12冊のおすすめ本の中から選ぶことができます。



紹介図書

幼児向け



「ねえ、おじいちゃん。おじいちゃんのおじいちゃんはどうなひと？」5歳の男の子の素朴な質問から、時がどんどんさかのぼる。おじいちゃんからおじいちゃんへ、そのまたおじいちゃんへ……。そしてたどり着いたところは、原始時代！「ぼくのおじいちゃんはおさるさんなの？」大胆な構図とユーモラスな仕掛けで、読むものを引きつけ、笑いを誘う、長谷川義史の初めての絵本です！
長谷川 義史/著 BL出版

小学生向け



小さな動物公園に、童話の国がたくさんできました。「ここが通学路になったらいいのになあ！」さて、あかりちゃんの願いは叶うのでしょうか？
うるしばら ともよし/ぶん 垣内出版

中学生向け



谷の村で静かに暮らしていた十歳の少女ミアは、竜や魔女、竜騎兵のいる村で暮らすことになります。恐ろしい出来事に巻き込まれたミアを待ち受ける運命とは？
柏葉 幸子/作 朝日学生新聞社

新しい本が入りました！

<学習交流センター（ふくろう図書館）>

- ①10歳から読める・わかる
いちばんやさしい日本国憲法
南野 森/監修 東京書店
- ②なかよしヤギー家のEccプロジェクト
深山 さくら/著 佼成出版社
- ③まほうのバス
中島 和子/著 金の星社
- ④きょうのおやつは
あべ みち子/著 中西出版

<西当別コミセン図書室>

- ①学校ふしぎクラブと言葉の国
篠崎 カズヒロ/著 飛鳥新社
- ②ディズニーアニメ小説版
リメンバー・ミー
アンジェラ・セルバンテス/ 偕成社
- ③はーい ばーい
きしら まゆこ/著 フレーベル館

